

# 眩川

発行 場 役 場  
眩川町 1959・11・20  
編集 眩川町教育委員会

## 第二回ひじ川町産業祭開催

この一年間の努力の成果を見極める一方、技術の普及交かんを行い、農林業振興の一助とするべく、町内各機関の協力を得て、左により産業祭を開催いたします。多数御出品戴くと共に御参観下さい。

- 一、日 時 十二月十三日午前八時半より四時迄
- 二、場 所 大洲高等学校眩川分校
- 三、行 事
  - ①農林産物品評会
  - ②展 示 会
  - ③表 彰 式
  - ④協賛行事 大売出し バザー
- 四、手芸品、農産加工品の展示発表を行いますので振るつて御出品下さい
- 五、研究資料等があれば振るつて御出品下さい。この場合予め原稿を係まで御寄せ下さい

- 六、農産加工品 ワラ工品（一合）
- 七、畜産物 鶏卵（二コ）
- 八、出品物は参加賞で之に代えます。但し木炭（俵の場合）は加算、加工品は返金又は希望により代金を支払います
- 九、出品物は十二日朝までに青年団で集めますから御準備下さい

株）ネギ（五本）ホウレンソウ（三株）いも類（五コ）

三、果樹 柿（三コ）栗（五コ）

四、木炭 俵の場合（一俵）切炭（五コ）

五、林産物 しいたけ（四〇グラム）約十匁

六、農産加工品 ワラ工品（一合）

七、畜産物 鶏卵（二コ）

八、出品物は参加賞で之に代えます。但し木炭（俵の場合）は加算、加工品は返金又は希望により代金を支払います

九、出品物は十二日朝までに青年団で集めますから御準備下さい

### 世界農林業

センサスに御協力下さい

来年二月一日に行われる世界農林業センサスは全世界から一〇〇余カ国が参加して行われる国際的な調査であると同時に、我が国においても農林業の国勢

調査とも言うべき大切な調査です。

本県では約十四万一千の農家、その内本町では約九六〇戸の農林業があることになっております。来年二月一日の本調査に入る前に、洩れや重複をなくするため、今年十二月一日から十日頃までに準備調査として農林大臣の任命した調査員が各戸を訪問いたします。そして、皆様に

お目にかかつて田畑、山林の面積を聞いて名簿を作りますから

あらかじめこれらの面積を調べておいて下さい。

尚、このセンサスは指定統計であり調査の結果個人の数字は公表したり他の資料として使う

ことを法律によつて禁じられておりますので、税金等に用いられることは絶対にありませんので、正しい答をお寄せいただくようお願いします。

### 「火災予防週間」はじまる

十一月二十六日―十二月二日 火災の多い時期がやつて来ました。防火については、いつも協力をいたゞいて大禍は近年ありませんが、それでも、その危険がないわけではありません。一寸の油断で大災となりかねない「たね」はしきりに起つておられます。

一般住民の火災予防の心構えをみんなに持つてもらおうと共に前記のような不測の準備をととのえるために、この週間が実施されるわけで、一般の協力を強くお願いする次第です。

- 一、重点啓蒙事項
  - 1 危険物（ガソリン、石油等）による火災の防止
  - 2 電気による火災の防止
  - 3 官公庁、学校等公共建物
- 二、火災の防止
  - 4 火災の早期通報
  - 5 消防の整備態勢の強化
- 三、実施すること
  - 1 弘報紙等による宣伝
  - 2 ちらしの配布
  - 3 危険物取扱者等の研究会開催
  - 4 消防体制の点検整備
  - 5 かまどその他検査実施

### 二宮氏ブラジルへ

かねてより中部ブラジルへ移住手続中であつた山鳥坂出身二宮武雄氏は渡伯準備も終え、来る十一月二十三日朝本町を出發、県の壮行会にのぞんだ後、神戸移住あつせん所に入り十二月二日大阪商船あふりか丸にて渡航することにになりました。

### ◎本月の出来ごと

- 十月
  - 二日 大洲保健所より来村、大谷地区において精神衛生相談を行う
  - 四日 開拓組合総会
  - 五日―七日まで 自然公園現地調査のため
  - 九日 予子林地区畜牛品評会
  - 二〇日 村常会
  - 二一日 大谷地区畜牛結核検診
  - 二二日 県農業者協議会農政委員会
  - 二三日 今松代議士来村、ヨーロッパ視察報告会を開く
  - 二四日 毛利代議士来村、欧米視察報告会を行う
  - 二七日 大洲農林事務所長嵯峨谷林道調査のため来村
  - 二七日 上嵯峨谷農道測量のため八幡浜耕地事務所大洲駐在所員来村
  - 十一月
    - 三日 町制施行 中野小学校において記念式典を行う
    - 一〇日 郡内町村議会議員研修会河辺村において開催

### 所得税の十一月予定納税について

大洲税務署 十一月は申告所得税の予定納税第二期分の納税の月となっております。納税が期限を過ぎますと日歩三銭の利子税がかかります。

ことになりまますから、期限内の納税をお願いいたします。予定納税について注意すべき点

一、七月の第一期以降業況が良くなり、所得が大巾にふえるの見込まれる方は、十一月中に修正申告をしてふえた所得に見合う税金を納めておけば来年三月の確定申告の際多額の税金を納める苦勞がなくなります。これと反対に去年より所得が著しく減る見込みのときは予定納税額の更正請求をして下さい。

二、十月一日以降に災害などにあつて所得が特別減る場合には減額承認申請を税務署に出して下さい。

印紙税について

印紙税は財産権の創設、移転、変更、消滅などを証明する証書や帳簿を作つた者が印紙を貼つて納める税金です。印紙税には最低五円から最高一万円までの税率がありますが、実際には証書などの種類が千差万別でいくらの印紙を貼つたらよいか判断に苦しむ場合もあると思ひます。こんな時は役場又は税務署等に問い合わせて適正なる印紙をはりましょう。印紙をはらなかつたり消印を忘れたりすると罰金に処せられる事があります。

### 家族計画相談

和氣助産婦が都合でやめられたい後任の方を交渉中ですが、暫くの間、器具薬品の御入用の方は役場の保健婦に御申出下さい。皆様方の御相談をいたゞきたいと思ひます。

